

# NEWS CLIP & AV MATERIAL

## ● ニュースクリップ&映像教材



### ■ 文部科学省「電子黒板を活用した教育に関する調査研究」担当者研修 開催される

さる11月11日～13日に茨城県つくば市の(独)教員研修センターにおいて、文部科学省が実施する標記調査研究に参加している全国115校の小中学校教員等関係者128名が参加して、電子黒板等の活用に関する研修会が開催された。研修では、学識経験者や先進実践校、実践地域の指導者の講義に続き、電子黒板でNHKのクリップやデジタル教科書・掛図、理科デジタル教材などを活用した授業デザインについての実習が熱心に行われた。

## NEWS CLIP

### 協会情報

#### ■ 第8回全国こども科学映像祭39作品が応募

(財)日本視聴覚教育協会、(財)ニューテクノロジー振興財団、(財)つくば科学万博記念財団、(独)科学技術振興機構主催の子どもたちによる科学映像作品コンクールへの応募は、39作品(小学校部門26作品、中学校部門13作品)あった。なお、本コンクールの表彰式・上映会は下記の通り行われる。  
〈日時〉平成22年1月10日(日)  
〈会場〉日本科学未来館(東京都江東区青海2-41)  
〈内容〉小学校部門・中学校部門の入賞作品上映、表彰式、講演会。  
〈問い合わせ先〉(財)日本視聴覚教育協会  
TEL 03-3591-2186

### AV情報

#### ■ 平成22年度芸術文化振興基金等助成対象活

#### 動募集

(独)日本芸術文化振興会では、国内の映画祭等の活動に対して助成を行う。  
〈分野〉国内映画祭、日本映画上映活動。要領はこちら。<http://www.ntj.jac.go.jp/kikin/boshuu/old/22-bgaiyou/22-bgaiyou.html>  
〈応募受付〉平成21年12月14日(月)～18日(金)  
※応募書類提出は、配達記録郵便または簡易書留による郵送のみ受付。  
〈問い合わせ〉(独)日本芸術文化振興会基金部企画調査課 TEL 03-3265-6312

#### ■ 平成22年度芸術創造活動特別推進事業助成対象活動募集について

(独)日本芸術文化振興会では、我が国の優れた映画の製作活動を奨励し、映画芸術の振興を図るため、日本映画の製作活動を支援し助成を行う。  
〈分野〉劇映画、記録映画、アニメーション映画。要領はこちら。<http://www.ntj.jac.go.jp/suishin/boshuu/22-bgaiyou/22-gaiyou.html>  
〈応募受付〉第1回平成21年12月14日(月)～18日(金)、第2回平成22年6月28日(月)～

7月2日(金) ※応募書類の提出は、簡易書留による郵送のみ受付。

〈問い合わせ〉(独)日本芸術文化振興会基金部企画調査課 TEL 03-3265-6312

### ■「第36回実践研究助成」募集開始

(財)パナソニック教育財団では、視聴覚・情報通信メディアを効果的に活用し、教育課題の改善に取り組む実践的な研究計画に対して下記の通り、助成の募集を行う。

〈内容〉○一般(1年間助成) 研究テーマは自由。

○特別研究指定校(2年間の研究)には、①確かな学力の育成に向けたICTの活用、②人間力の育成のための単元・カリキュラム開発の2つのテーマを設定。

〈応募資格〉小・中・高等学校、特別支援学校、教育研究グループ、教育センター、教育研究所、海外日本人学校。ただし、特別研究指定校は、小・中学校(在外教育施設を除く)を対象とする。

〈助成内容〉○一般 助成金50万円×70件程度。

○特別研究指定校 150万円×4件程度。

〈研究成果〉所定の成果報告書の提出と成果報告会での報告他、特別研究指定校は、ホームページによる情報発信等。

〈応募方法〉[http://www.pef.or.jp/activity/a02\\_jissen/a02\\_01gaiyo.html](http://www.pef.or.jp/activity/a02_jissen/a02_01gaiyo.html)から、応募要項・申請書・報告書をダウンロードできるので参照のこと。

〈募集期間〉平成21年12月1日(火)～平成22年1月31日(日)消印有効。結果発表は、平成22年3月10日(水)応募者全員に通知。

〈問い合わせ先〉(財)パナソニック教育財団  
TEL 03-5521-6100

「日本賞」を、平成21年10月28日(水)、下記のように決定し、授賞式を行った。

〈グランプリ日本賞〉「きみのニュースはなーに？」(イギリス)。〈コンテンツ部門最優秀賞〉総務大臣賞「きみのニュースはなーに？」(イギリス)、文部科学大臣賞「小さな彫刻家」(オランダ)、外務大臣賞「『種の起源』を実験する」(イギリス)、東京都知事賞「シャークワールド」(オランダ)、NHK会長賞「絆よ、再び」(デンマーク)他。なお、応募作品は、世界65の国と地域196機関より、324作品であった。詳細は、[http://www.nhk.or.jp/jp-prize/index\\_j.html](http://www.nhk.or.jp/jp-prize/index_j.html)を参照のこと。

### ■ 映文連アワード2009受賞作品決定

(社)映像文化製作者連盟では、プロフェッショナルの仕事にふさわしい作品を積極的に発掘・顕彰することによって、短編映像業界の活性化を図るとともに次世代を担う新しい才能を発掘し、映像業界のインキュベータとしての機能を担うことを目的とした映画祭「映文連アワード」において、今年度の最優秀作品賞(グランプリ)1作品、文部科学大臣賞1作品他各賞を決定した。表彰式、受賞記念上映会は、下記の日程で行われる。

〈表彰式〉平成21年12月2日(水)

〈会場〉時事通信ホール(東京都中央区銀座5-15-8)

〈受賞記念上映会〉平成21年年12月3日(木)・4日(金)10:00～18:00

〈会場〉富士フィルム西麻布本社1階ホール(東京都港区西麻布2-26-30)

〈上映作品〉○最優秀作品賞(グランプリ)「平成 熊あらし 一異常出没を追うー」(61分、(株)群像舎)○文部科学大臣賞「名古屋大学から世界の頂点をめざして 下村 益川 小林 3氏のノーベル賞への軌跡」(27分、(株)日テレアックスオン)他、詳細は、[http://www.eibunren.or.jp/top/eibunren-award2009\\_4.html](http://www.eibunren.or.jp/top/eibunren-award2009_4.html)を参照のこと。

〈問い合わせ先〉(社)映像文化製作者連盟  
TEL03-3279-0236

## コンクール情報

### ■ 第36回グランプリ日本賞を決定



NHKでは、最も教育効果が高く、教育放送の発展に寄与するコンテンツに贈られる「グランプリ

### ■「第16回マイタウンマップ・コンクール」作品募集

マイタウンマップ・コンクール実行委員会ならびに(財)コンピュータ教育開発センター主催による標記コンクールの参加作品の募集を行う。

〈募集内容〉新学習指導要領に基づいた教科実践で学習したプロセスや成果。世代を問わず地域学

習をすすめる活動（公民館などでの生涯学習）等。  
 〈応募資格〉 年齢、性別、国籍不問。応募費不要。  
 〈作品形態〉 応募される作品はデジタル化（電子化）されたもの。例）ホームページ、一般的なワープロ文書他。詳細は、<http://www.mytownmap.or.jp/mtm/index.html>を参照のこと。  
 〈募集期間〉 平成21年12月1日（火）～平成22

年1月12日（火）  
 〈賞〉 内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞他。各賞には、パソコン、電子黒板などが贈られる。  
 〈受賞作品発表〉 平成22年3月1日（月）公式サイトにて発表。  
 〈問い合わせ先〉 前述公式サイトより問い合わせのこと。

## AV MATERIAL

### 文部科学省選定作品

■10月選定 〔紙〕紙しばい／〔ビ〕ビデオ／〔D〕DVD  
 「小学生のための人権 パート1 思いこみに気づく」〔ビ〕14分「小学生のための人権 パート2 大切なわたし 大切なあなた」〔ビ〕15分〈小学校（高学年）、道徳・特別活動・総合的な学習の時間〉東映（株）  
 「風の国 ブータン」〔D〕17分〈青年、教養〉（株）東京映像社  
 「風のなかで一むしのいのち くさのいのち ものいのち」〔D〕78分〈青年・成人、教養〉（株）グループ現代  
 「こつなぎ―山を巡る百年物語」〔D〕120分〈青年・成人、教養〉（株）パンドラ  
 「ドキュメンタリー映画 マザー・テレサと生きる」〔D〕73分〈青年・成人、教養〉近代映画協会分室（千葉事務所）  
 「楽器の世界コレクション1 BLANCHET HARPSICHORD―ブランシェのチェンバロー―18世紀ヴェルサイユ・クラヴサン音楽の美の世界 浜松市楽器博物館所蔵の名器“ブランシェ”による」〔D〕35分〈成人、教養・情操（音楽・演劇）〉デジタルセンセーション（株）

### 放送番組・web配信

#### 中学生日記

（土）19:15～19:45／NHK教育  
 翌週（土）12:30～13:00／再放送 NHK教育  
 中部7県は翌週（日）11:00～11:30／再放送 NHK総合  
 ※都合により番組内容が変更となる場合があります。

■5日 「“仮面親友” やってきます」

■12日 「悶々（もんもん）フォーエバー」  
 ※再放送枠（総合12月20日（日）は、「女子第21回全国高校駅伝」のため休止）

■19日 中学生日記プレーバック「番組未定」

■26日 冬のアンコール「番組未定」

#### 発見！人間力

※放送曜日・時間は地域によって異なります。  
 〈放送についての問い合わせ〉  
 （財）民間放送教育協会 TEL03-6406-2171

■74回 5日「島をまるごとアート展に一甌（こしき）島で、つくる―」（南日本放送）

■75回 12日「帰ってきた日本ミツバチ―ある養蜂家の挑戦―」（IBC岩手放送）

■76回 19日「泣いて・笑って・シコ踏んで」（青森放送）

■77回 26日「鉄人の恩返し」（日本海テレビジョン放送）

#### エル・ネット

各機関で行われているさまざまな取組みを視聴可能。今月の主な新着コンテンツは、下記の通り（<http://www.elnet.go.jp>）。

〈1ch 文部科学省から〉

財団法人日本民間放送教育協会の企画した『発見！人間力』の番組から。

- ①（其の51）「津軽に生きる人形芝居劇―金多豆蔵」
- ②（其の52）「夢の車両で地域の足を守りたい」
- ③（其の67）「そして きょうも うたを歌う」